

仕 様 書

1. 業務名
白石清掃工場 1・2号計量器整備業務
2. 業務場所
札幌市環境局環境事業部 白石清掃工場
札幌市白石区東米里2170番1
3. 対象設備
電気抵抗線式はかり（大和製衡(株)製） 2基 （1、2号機）
TS-MLC21形（ピットタイプ）
精度等級 M級
ひょう量 30t
目 量 10kg ※別紙設備概要参照
4. 業務期間
契約日から令和7年10月31日まで
5. 業務内容
デジタルロードセル・デジタル指示計等の更新を行うとともに、計量器が2年間の連続使用に耐えるための点検整備及び計量法(第19条：定期検査)に基づく許容基準整備を行う。整備後に、国家検定を受検し合格するものとする。
6. 整備内容

【計量器点検整備】

- (1) 積載台分解整備 2台
ア 積載台点検
イ ロードセル・指示計及び取付け金具の更新
・更新部品
1) ロードセル DCC21-24T
2) 指示計 EDI-2100D
3) ターミナルBOX
4) 関連ケーブル
5) BCD基板
※既設の白石清掃工場車両受付システムでも問題なく重量を計量できることを確認すること。

ウ 組立て後における積載台の水平点検
エ 制御部及び電気関係点検
・制御部の点検（表示及び動作確認）・基盤の清掃
・配線の交換・点検及び絶縁抵抗測定
- (2) ピット内清掃・点検 2台
ア ピット内清掃及び点検
- (3) 錆落とし及び錆止め塗装 2台（合計80㎡）
素地ごしらえ 鉄部
錆止め塗装A種 現場1回（屋外）
ア 積載台(裏面)及び主桁・横桁
イ ロードセル上下受け金具
- (4) トラックスケールヒーター盤点検
ア 配線の点検及び絶縁抵抗測定（床盤ヒーター、テープヒーター）
イ 温度設定ボリュームによる動作確認(8箇所)
- (5) デジタル指示計(重量表示器)及び計量器制御盤点検 2台
ア 指示計(重量表示器)の点検及び入出力測定
イ 計量器制御盤の動作確認

- (6) 総合調整及び国家検定
 - ア 組立て後、基準分銅による検定対策調整
 - イ 国家検定を受検し合格すること
- ※検定にかかる申請や調整については受託者が行うこと。

7. 関連予定工事・業務

- (1) 白石清掃工場計量器定期整備業務(3～5号機)
- (2) 白石清掃工場草刈業務
- (3) 白石清掃工場樹木剪定業務
- (4) 白石清掃工場ロードヒーティング改修工事
- (5) 白石清掃工場道路標示塗装作業
- ※必要に応じ、関連業務及びその他業務・工事との工程調整等を行うこと。

8. その他

- (1) 業務期間中、「作業中」の看板を表示し安全に十分注意すること。
- (2) 業務の実施は、ごみ受入停止期間内(9/2～9/27(予定))とする。
- (3) 業務期間中は、業務責任者を常駐させ市担当者と連絡を取り合い作業を行うこと。
- (4) 計量器の定期検査は、市担当者が指定する日とする。
- (5) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、電気事業法、労働安全衛生法などの関係法令に基づいて業務を行うこと。
- (6) 業務の実施時間帯は、原則として下記の通りとする。
 - ・8時30分～17時00分休日(土・日曜日及び祝祭日)に業務を行う場合、および上記時間帯を超過する場合は施設管理者と協議すること。
- (7) 施設内への入退場場所・方法・時間については、施設管理者と調整し承諾を受けること。
- (8) 業務責任者は、業務担当者の労働安全衛生に関する安全教育に努め、関係法令に従い作業環境を良好な状態に保つことに留意すること。
- (9) 喫煙は、工場敷地内(車両内を含む)において禁止する。
- (10) 他の設備及び既存物件の損傷、汚染防止に努め万一損傷又は汚染が生じた場合は、速やかに施設管理者に報告するとともに、受託者の責任において現状復旧すること。
- (11) 本仕様書に記載なき事項については、市担当者と協議し決定する。

9. 提出書類

- | | |
|-----------------------|----|
| (1) 業務責任者通知書 | 1部 |
| (2) 業務着手届 | 1部 |
| (3) 業務工程表 | 1部 |
| (4) 業務完了届 | 1部 |
| (5) 業務報告書 | 1部 |
| (6) 業務日誌 | 1部 |
| (7) 業務写真 | 1部 |
| (8) 証明書 | 1部 |
| (9) 器差検査に使用する分銅の検査成績表 | 1部 |

10. 環境負荷の低減

- (1) 受託者は本業務の履行において、札幌市の環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷の低減に努めること。
- (2) 電力、蒸気、給水、給湯の節約に努めること。
- (3) 本業務の履行において使用する商品・材料等は極力環境に配慮したものを使用すること。
- (4) 本業務に伴い排出される廃棄物については、極力減量、リサイクルすること。

1. 計量器仕様

1-1主仕様

・数量	5台
・ひょう量	30 t
・使用範囲	0.2 t ~ 30 t
・目量	10kg
・種類	電気抵抗線式ばかり
・形式	T S -M L C 21形 (ピットタイプ) 大和製衡(株)製
・載台寸法	3000*8000mm
・被計量物	トラック及び積載物
・計量方法	静止計量
・設置場所	本体：屋内 制御部：屋内
・計量時間	5秒以下

1-2本体部主構成装置 (1台当り)

	(1, 2号機)	(3~5号機)
・載台	S S 400製	S S 400製
・荷重検出用ロードセル		
形式	C C 21-24 T	D C C 21-24 T
容量	24 t f /個	24 t f /個
使用個数	4個	4個
・振れ止め及びターミナルボックス		
・被雷対策用アース棒		
・凍結防止用ヒータ	24個	24個
・ロードセル保温用ヒータ	1個	1個

2. 計装システム仕様

2-1トラックスケールヒータ盤

台数	1台
寸法	700W*1900H*500Dmm

2-2デジタル指示計

	(1, 2号機)	(3~5号機)
・数量	2台	3台
・形式	E D I -900	E D I -2100 D

2-3計量器制御盤

- ・電源供給分電盤
- ・D I / D O 信号の中継盤
- ・関連設備制御

計量器入口信号灯制御
 車両遮断ゲート制御
 車両高さ警報制御
 投入ステージ非常停止及び火災制御